

アル・アクサ洪水第614日目：ハーン・ユーニスでの激戦 | ネタニヤフの失脚？ | ベン・グヴィルがイギリスに挑戦する

Palestine Chronicle、2025年6月11日、脇浜義明訳、田中一弘補訳 *脚注は訳注



イスラエルはまたしても「援助」虐殺を行った。(Photo: Anas al-Sharif, via social media)

主要事項

*ガザ回廊の病院の報告によれば、今朝、イスラエル占領軍のガザ回廊各地への攻撃で35人のパレスチナ人が死亡した。その中には、ネツァリム回廊近くの救援物資配給センターの配給を待っている間に殺害された25人も含まれる。

*イスラエル・メディアの報道では、ネタニヤフ首相は超正統派ユダヤ教徒の各政党に議会解散法案に賛成するな、と強い圧力をかけている。

*ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以降イスラエルは55,104人のパレスチナ人を殺害し、127,349人を負傷させた。

最新情報

6月11日 11:40 pm (パレスチナ時間)

*パレスチナ・クロニクル：治安当局筋の話では、昨夜、イスラエルから武器供与を受けている民兵集団アブ・シャバブ一派とレジスタンスが衝突した。小競り合いがエスカレートしたので、イスラエル軍はアブ・シャバブ民兵を援助するために無人機を投入した。報道によるとアバ・シャバブ民兵は少なくとも50人がハマスによって殺害された。

*イスラエル・メディア：ヨアブ・ガラント国防大臣は人質全員を、生死にかかわらず、取り返すために軍は全力投球すると言った。この発言は、第36師団の部隊が「正確な情報」に基づいてハーン・ユーニスで実施した特別作戦で二人の人質の遺体を回収したという軍の発表を受けてのことである。

6月11日 9:56 pm

*UNRWA: UNRWAのメディア顧問は、イスラエルは新たなパレスチナ人殺害方法を加えた。飢えた人々が救援物資に群がることを射撃することである。これは今や常套手段となっていると、アル・ジャジーラに語った。

*ホワイトハウス: トランプ大統領はガザとイスラエルの今の状態を終わらせるべきだと考えている。わが国が優先するのは人質全員の解放と戦争を出来るだけ早く終わらせることである。我々は人質全員の解放に向けて努力している。

*チャンネル12: 政府高官らが、国際刑事裁判所から指名手配されているネタニヤフ首相に戦争終結に向けて動くように要請した。

*パレスチナ・クロニクル: 新たな世論調査によれば、イスラエル人の約64%がガザには「罪のない人」はいないと思っている。イスラエル社会で過激派思想が増えていることを表している。

*パレスチナ・メディア: クウェート野戦病院の報告では、ハーン・ユーニス西のアル・マワシ地区の避難民一家のテントをイスラエル無人機が攻撃し、2人が死亡し、数人が負傷した。

*エジプト外相: エジプトは、ガザ封鎖とパレスチナ人を飢餓に追い込む作戦に反対する国際的・地域的な公的あるいは市民的姿勢を歓迎する。エジプトはガザ侵攻を終わらせるためにあらゆるレベルで努力を継続する。ガザに隣接する国境地帯への外国代表団の視察要請については、関係国の事前の承認を得る必要がある。

6月11日 8:10 pm

*国連: 国連がラファの利用可能な燃料備蓄へのアクセスを求めているが、イスラエルは拒否し続けている。

*イスラエル・メディア: ネタニヤフ首相は「我々はハマスが消滅するまで戦争を続ける。我々はハマスのガザ統治を消滅させ、人質全員を取り戻すまで戦争を続ける。エルサレムを以前のように西と東に分断させない」と言った。

*アル・ジャジーラ: 欧州議会の左派グループはリマ・ハッサン議員が独房に入れられたときハンガー・ストライキを開始したと述べた。リマ・ハッサン議員はマドリーン号でガザ封鎖の突破を試みたパレスチナ連帯活動家の一人である。

*レバノン保健省: 南レバノンの町ベイト・リーフへのイスラエルの空爆で、1人が死亡し3人が負傷した。

*ロイター通信: 覚書によれば、米政府は各国に電報を送り、国連の二国解決案に関する会議に参加するなど求めた。米政府はパレスチナ国家の一方的承認につながるいかなる措置にも反対する。米政府はイスラエルに敵対的行動をする国を米国の利益に反する国と見做し、場合によっては報復をするかもしれないと脅した。米務省は国連の二国解決案作業グループは現地での改善につながらず、イスラエルの安全を損なうと主張している。

*Walla: イスラエル・カッツ国防大臣は軍に抗議者がエジプトからガザ回廊に入るのを阻止せよと命令した。これは、国際的市民運動「ガザへの行進」(March To Gaza)がジェノサイドに直面しているパレスチナ人を援助するために徒歩でガザ回廊へ入る態勢を整えていることに対する措置である。行進に参加する人々は昨日カイロに集まり、チュニジアから陸路でガザへ行く「ガザ封鎖を破るスムード・コンボイ」がカイロに到着すればフル・メンバーとなる。

*パレスチナ・クロニクル: コロンビアと南アフリカが共同議長を務める「ハーグ・グループ」¹は、来月コロンビアの首都ボゴタで閣僚会議を開き、イスラエルの「ジェノサイド犯罪」を討議する。

*パレスチナ赤三日月社: エルサレム北の町アッラムでイスラエル軍の銃撃で2人のパレスチナ人が負傷した。

*レバノン・メディア: 南レバノンの町ベイト・リーフで走行中の自動車をイスラエル無人機が銃撃した。

*イスラエル・メディア: 超正統派ユダヤ教徒に関する徴兵法をめぐる危機が深化している中、住宅・建築大臣は「高位ラビの命令でクネセトを解散しよう」と言った。

*イスラエル軍ラジオ放送: 徴兵法案に関して超正統派の政党とリクード党の間の「調整がつかない。このためクネセト解散案が投票にかけられる可能性があるという見方が広がっている。宗教学校の学生を兵役免除するという徴兵法案がグズグズして議会を通過しないので、超正統派の政党は議会解散と政府転覆の脅しを強めている。超正統派関連の諸政党はこの問題は交渉の対象にならないとしている。

6月11日 6:14 pm

¹ 南ア、マレーシア、ナミビア、コロンビア、ボリビア、チリ、セネガル、ホンジュラス、ベリーズの9カ国から形成され、国際法遵守とパレスチナ人の自決権を推進する同盟で、2025年1月31日にオランダで結成された。

*カン：この数時間の中にハーン・ユーニスの戦闘で2件の事件が発生し、4人のイスラエル兵が負傷した。

*カン：超正統派諸政党と議会の法律助言者の間の徴兵法案に関する会議はなんの合意にも達せずに終了した。

*パレスチナ・メディア：ガザ回廊の病院からの報告では、今日夜明けからのイスラエル占領軍のガザ回廊各地への攻撃で、78人のパレスチナ人が死亡した。

*パレスチナ・クロニクル：イスラエルのアラブ人の人権法律センターの「アダラー」が昨日発表したところによれば、マドリーン号の活動家のブラジル人のチアゴ・アピラが、拘留中、食事と水を拒否するハンガー・ストライキを行った。イスラエル軍は9日早朝国際水域でマドリーン号を拿捕し、複数の国出身の活動家12人を拘束した。

*イスラエル軍：エヤル・ザミール参謀総長はガザ回廊北部を視察して、徴兵制法案をめぐる危機が続く中、予備役兵の負担軽減のために、正規軍と予備役の兵力増強が必要だと言った。

*イタリア・メディア：イタリアのトスカーナ地方は、地方議会の決議で、ガザ回廊でパレスチナ人に対するジェノサイドに抗議してイスラエルとの断絶を発表した。これは、先月イタリアのプーリア州がイスラエルと断交し、さらにその前にスペインのバルセロナ市がイスラエルと断交したことに続くものである。

*パレスチナ・メディア：ガザ回廊の病院からの報告によれば、今日夜明けからのイスラエル占領軍の攻撃で75人のパレスチナ人が死亡した。そのうち44人は救援物資配給を待っているときに殺害された。

6月11日 5:10 pm

*パレスチナ・クロニクル：今朝イタマル・ベン・グヴィル国家安全保障大臣はアル・アクサ・モスクを急襲した。エルサレムのイスラム教財産局はベン・グヴィルはイスラエル軍に守られてアル・アクサ・モスクを蹂躪したと述べた。

*パレスチナ・クロニクル：最後には、パレスチナ人の粘り強さとパレスチナ人の大義への国際的連帯感の高まりで、最終的にFIFAに行動を迫ることになるだろう。

*パレスチナ・クロニクル：報道によると、トランプはネタニヤフに、ガザ戦争の無益さをあげて、戦争終結を促した。一方ネタニヤフは捕虜交換交渉はあまり進展しないと述べた。

*パレスチナ・クロニクル：兵役免除法案成立の遅延に憤激するハレディムはネタニヤフ連合政権を崩壊させると脅かしているが、政権崩壊は容易ではないだろう。ハレディが強い都市ブネイ・バラクの有力ラビのエフライム・ラフト師は最近超正統派ユダヤ教徒の兵役義務をポグロムに譬えた。彼は声明を発し、その中で、「スペインの異端尋問とイスラエルの徴兵とは違いがないことを理解しなければならない」と述べた。参考にロバート・インラケシュの論文を読みたい。

[\(Robert Inlalesh, "Israel's Coalition Verges on Collapse Again, but Netanyahu will Put Up a Fight", Palestine Chronicle, June 11, 2025\)](#)

*パレスチナ・クロニクル：イスラエルの野党はネタニヤフを戦争を利用して政権維持を図っていると非難し、議会解散と早期選挙を目指している。

6月11日 4:57 pm

*ガザ保健省：毎日の統計記録によると、2023年10月7日以降のイスラエルの攻撃の被害者は、死者55、104人、負傷者127、394人となった。

*パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の医療筋の報告では、ラファのイスラエル・米国の救援物資配給センター近くでイスラエル兵の発砲で14人のパレスチナ人が死亡した。

*イスラエル・メディア：ガザ地区南部で狙撃銃の銃撃により2人の兵士が負傷した。イスラエル空軍は、ガザ地区南部のハン・ユニスにある施設に対し空爆を実施している。

*アル・クッズ旅団：我々はハーン・ユーニス東のイスラエル軍歩兵部隊を対人爆弾で攻撃し、その砲兵陣地を破壊したことを宣言する。

ハマス声明：ハマス運動は、国際社会に対し、「ガザ地区で飢餓を継続させ、ジェノサイドを固定化するための占領勢力が確立した血塗られた仕組みを停止させるために行動を起こすよう」呼びかけた。

6月11日 3:36 pm

*アル・カッサム旅団：ハーン・ユーニスの東の町アバサン・アル・カビーラの東部アッサナティ地区で、我らの戦士がアル・カッサム「アル・グール」ライフルで敵シオニスト兵を狙撃した。負傷兵を搬送するヘリコプターが飛んできたのを目撃した。

*アル・クッズ旅団：我らの戦士がハーン・ユーニスの北部で占領軍兵士と軍用車両を攻撃し、激しい戦闘を行った。戦闘は現在も続いている。今朝、イスラエル・メディアはガザ回廊でハマストとイスラエル軍の間で激しい戦闘があったと報道した。

*パレスチナ・メディア：アル・マアムダニ病院の医療者の報告によれば、ガザ市東のアットゥファーフ地区へのイスラエル軍の砲撃で、7人のパレスチナ人が死亡した。

*アル・ジャジーラ：英国のキア・スターマー首相は、「我々は引き続き停戦、人質解放、人道支援物資のガザ搬入の実現に努力する。我々は同盟諸国といっしょに恐るべき入植者暴力を扇動した人物への制裁を科している。ガザの人道状況は悲惨で、援助物資配給センターの外の景色は胸が張り裂ける思いをさせる。イスラエルのガザ支援計画は不適切で不十分である。ガザへの支援はもっと多くもっと早く行わなければならない」と言った。

*イスラエル・メディア：ガザ回廊ではハマス戦士とイスラエル軍の間で激しい戦闘が行われている。

*パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の医療筋の報告では、ラファ市の援助物資配給センター近くでイスラエル占領軍の発砲のために、9人のパレスチナ人が死亡した。

*アル・クッズ旅団：ハーン・ユーニスのキザン・アンナジャール地区で、我らの戦士が榴弾を破裂させてシオニストの軍用車両を破壊した。

*ガザ政府メディア・オフィス：占領軍は飢餓を通じて全面的混乱を意図的に作り出し、飢餓に追われて食料を求める人々に発砲して死傷させている。占領軍はガザ回廊の各地で飢えた人々に対して明らかな戦争犯罪を犯している。占領軍は無人機、ヘリコプター、戦車などを使って飢えた人々を直接的に殺害している。

*イスラエル・メディア：イスラエル・ラジオは、連立内閣は超正統派ユダヤ教徒徴兵法案に対する合意形成を目指しているのではなく、政権崩壊につながる議会解散の引き延ばしを図っているだけだと報じた。これは、右翼連合与党内部の緊張が高まる中、今日野党指導者たちがクネセト解散法案を提出して採決にかけるという声明をだしたことを受けての動きである。

*ニューヨークタイムズ：元首相のエフード・オルメルトは「イスラエルの状況は正当な目的もなしに戦争を続けていることだ。ガザ侵攻はおそらく人質の命を危険にさらすし、それはネタニヤフの政治的延命を狙った個人的戦争だ。イスラエルは援助物資の搬入を阻止し、ガザの住民を飢えさせている。それが政府の政策なのだ。ベン・グヴィルとスモトリッチはガザ住民と西岸地区住民を追い出して、彼らの土地をイスラエルの土地にしようとしている」と語った。

*パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の医療筋の報告では、ハーン・ユーニス市のバトゥン・アッサミン地区へのイスラエル無人機の攻撃で、パレスチナ人1人が死亡した。

6月11日 12:41 pm

*イスラエル・メディア：ベザレル・スモトリッチ財務大臣は「戦争は永久に続くものではない。予備役兵問題や経済問題など、国内外に圧力がある。しかし、戦争中にイスラエルを選挙に引きずり込む連中を、歴史は許さないだろう。それはイスラエルを敗戦国にするからだ。戦争中に我々右派政権を倒して選挙をしないことが大切だ。イスラエルの未来にとって危険だからだ」と語った。

*アル・ジャジーラ：医療関係者は、イスラエル軍がハーン・ユーニス西にあるヨルダン野戦病院一帯を砲撃し、ヨルダン人医師が負傷したと、アル・ジャジーラに言った。

*アル・ジャジーラ：ガザ保健省の血液銀行の代表者は血液不足のために死ぬことになる患者を救うために、緊急に介入するように国際社会に訴えた。彼女は「緊急に7,000単位の輸血用血液が必要です。ガザには貧困と飢えのために献血できる人がいません」と述べた。

*イスラエル・メディア：ベザレル・スモトリッチ財務大臣は、「私はいかなる援助物資のガザ回廊への搬入に絶対に反対する。ハマスに属する者はみんな死ぬ運命で、我々はハマスの軍事力と民間人の能力を破壊し続けるべきだ。今捕虜交換交渉に進んで、ハマスに一息つかせるのは間違っている。私はネタニヤフとデルネルに断固たる姿勢で軍事的圧力を継続す

ることを要求する。後退して協定を結んだりしないことを要求する。パレスチナ自治政府は敵だが、これは弱い敵だ。彼らにガザを軍事支配させるのは数億ドルの費用がかかるので、まったくナンセンスだ」と語った。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍のガザ市北のアッサフタウィへの砲撃で、数人のパレスチナ人が負傷した。

*イスラエル・メディア：イスラエル野党の声明は「本日野党党首会談でクネセト解散法案を採決に付けることを決定した。この決定は野党党首会談で全員一致で決まったものである」とある。

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル超正統派（ハレディ）諸政党がネタニヤフ連合政権を解体するカギを握っている。超正統派ユダヤ教徒学生の兵役免除法案の成立の遅延に業を煮やしたハレディはネタニヤフの持ち札を崩壊させるぞと脅しをかけている。しかし、様々な理由で、ネタニヤフ政権はそう簡単には崩壊しないだろう。

*パレスチナ・メディア：ガザ回廊の病院からの情報によれば、イスラエル軍のガザ回廊各地への攻撃で、42人のパレスチナ人が死亡した。そのうち30人が援助物資配給を待って並んでいるときに殺害された。

*イスラエル軍ラジオ放送：イスラエルは仲介者の修正提案への回答を策定し、ハマスに伝えた。その回答は昨日ネタニヤフ首相、国防大臣、戦略問題担当大臣の会談で策定された。

*イスラエル・ハヨム紙：イスラエル軍人事局長は来月に54,000人分の徴兵命令がハレディム（超正統派ユダヤ教徒）に発令されると言った。

*アル・ジャジーラ：今朝イタマル・ベン・グヴィルを含む不法イスラエル・ユダヤ人入植者がアル・アクサ・モスクに乱入し、ユダヤ教のタルムード儀式を行った。ベン・グヴィルと彼の一味を守るために約100人の占領軍警察がアル・アクサ・モスクの中庭に配置された。同時に占領軍警察はパレスチナ人のモスクへの立ち入りを阻止した。

6月11日 10:02am

*イスラエル・ハヨム紙：イスラエル外相は英国の外相からの電話を拒否した。これは英国がイタマル・ベン・グヴィル国家安全保障大臣とベザレル・スモトリッチ財務大臣に制裁を科したからである。

*パレスチナ・メディア：ガザ回廊の病院からの情報によれば、占領軍のガザ回廊各地への攻撃で35人のパレスチナ人が死亡した。そのうち25人がネツァリム回廊近くの絵援助物資配給センターで物資配給を待っていた人々である。

*イスラエル軍：イスラエル軍の10月7日事件に関する調査結果は次のようなものである。軍の部隊がヤヒニに着いたのはハマスの攻撃から数時間後で、数も少なかった。ヤヒニにいた部隊の大半は戦闘をせず、任務遂行を行わなかった。パレスチナ武装勢力はヤヒニの治安担当将校の家の位置に関する情報を持っていた。

*イスラエル・ハヨム紙：関係筋によれば、ネタニヤフ首相はハレディムに今日の議会で解散法案に賛成投票するなど強い圧力をかけている。さらに関係筋によると、首相は、戦争で成果を挙げなければ党は選挙で掲げるものがないと、政権関係者に語っていた。

6月11日 8:28am

*パレスチナ・メディア：ネツァリム回廊近くで絵援助物資配給を待っていたパレスチナ人へのイスラエル軍の発砲で25人が死亡したと、病院からの報告がある。

6月11日 8:26am

*パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の医療筋の報告では、ハーン・ユーニスのマワシ地区の避難民テントへのイスラエル無人機の攻撃で、パレスチナ人4人が死亡した。

6月11日 6:38am

*パレスチナ・メディア：情報によれば、イスラエル占領軍の戦闘機がハーン・ユーニス市のナセル総合病院付近へ激しい空爆を行っている。